

定期検査基準：エレベーター

本資料は、株式会社タブチテック製巻上機に対する、綱車溝およびブレーキパッド判定基準詳細を示します。

また、判定基準は昇降機検査資格者及び、システム、制御装置に関する基本的知識をお持ちの専門技術者の方を対象に記載しておりますことご承知おきください。

1. 綱車（駆動シーブ）（ロープ溝の磨耗基準）

綱車のロープ溝の磨耗基準は、表 1 の通り管理願います。

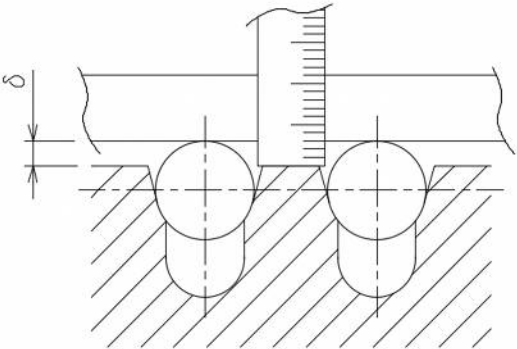
綱車の山からロープ山まで( $\delta$ )を計測してください。

次の数値内が正常値です。範囲を越える場合に要是正となります。

巻上機の綱車の交換を行ってください。

表 1 <磨耗基準>

ロープ径  $\phi 8$  :  $-3.0 \text{ mm} < \delta$



2. 巻上機ブレーキパッドの磨耗基準

ブレーキパッド すき間寸法 mm			
巻上機型式	ブレーキ型式	要重点点検	要是正
HEV-06B	DDB100	1.5	1.0
TH64Y-25	HEV10KB	0.45	0.5
TH76Y-50	DMB200		
TH76T-18	HEV10KB	0.5	0.6
TH76T-50			

ブレーキパッド同士のすき間が、重点点検の範囲になった場合には、速やかにブレーキパッドの交換を行ってください。